リーダーシップフレームワーク導入

新リーダーのみなさんへ：チームリーダーになったばかりの人は、複雑で変化の絶えない組織環境の中に身を置いています。CCCは多様性あるグローバル組織であり、特定のビジョン・価値観・特色を持ちつつ大宣教命令成就に独自にフォーカスする働きです。その組織リーダーの一人として、あなたは他の人が主に仕える環境を整えるための大切な役割を担っています。CCCでは、「リーダーシップ・フレームワーク」という資料を用います。これは目指しているリーダー像と今の自分とのギャップを評価し、成長や修正をする上で役立つ資料です。ミニストリー戦略や国籍において多様性あるCCCにおけるコラボレーションを強めるため、このフレームワークは目指すリーダー像に関する共通言語となっています。

このセッションのめあて:

1. 戦略面でのリーダーシップに関するセッションの背景となる、リーダーシップ・フレームワークの基本的な理解を深める。
2. リーダーシップ・フレームワークを参考に、各自の長所と成長分野を振り返る。
3. リーダーシップ・フレームワークを身につけ、他の人に伝えることができる。

このセッションで用いる資料：

リーダーシップ・フレームワーク導入 スライド
リーダーシップ・フレームワーク（空欄） 受講者に配布用

スケジュールの提案:

(45 分**)** 受講者に空欄つきのLFページを配布し、スライドで説明しながら重要な要素を記入してもらう。前のセッション「リーダーの心」で取り上げられたフレームワークの部分（心、人間関係など）を見直す。後のセッションで取り扱う部分を強調する。
スライド#7と#16-19で質問を考えてもらう時間がある。
この導入スライトのプレゼン内容について、必要に応じて質問に答える時間を取る。

(30 分**)** 最後に、二人一組でLF図の簡単な要約をパートナーに説明してもらう。

そのあと、フレームワークの中で成長したい分野について同じパートナーに分かち合い、お互いのために祈ってもらう。

内容：

「リーダーシップ・フレームワーク導入」スライド説明

コーチング：

© CCCI TLT 2014: Ver. 1.0

(15 分) 新リーダーのために:
今日学んだ内容をどのように適用したいですか？続けてLFの理解を深めるために何をしますか？以下は提案です:

- 「リーダーシップ・フレームワーク」（ldhr.org の中にある）を見て、興味ある分野、必要な分野に関する資料を学ぶ
- 「リーダーシップ・フレームワーク導入」の記事を読む
- リーダーシップ・フレームワークの各役割について考えてみる。これからの1年で、各役割について特に注意を払い、集中する必要があるのはそれぞれいつでしょうか？各役割を確実に果たし、スケジュールに組み込むにはどうすればよいですか？
- 自分のチームに「フレームワーク導入」のスライドを分かち合う
- 別の機会に、チームメンバーの誰かにフレームワークを他のチームメンバーたちに分かち合ってもらう（リーダーシップ共有の練習）

しばらく時間をとってこのセッションについて思い巡らしてください。これからの数週間、数か月の間にどのような助けをコーチから受けたいでしょうか。

ゴールのまとめページに自分の考えを書き留めて下さい

© CCCI TLT 2014: Ver. 1.0